いわき民報
一部金三十五圓　一箇月金一百四十圓　送料共
平日發行　（日曜日休刊）
發行所　いわき民報社
福島縣平市一町目四十番地
電話　平一四五番
振替口座　仙臺一一八八番

放送スタヂオ設置と電波強化

鈴木次官が視察言明

平放送局昇格問題は地方關係、殊に放送方面の熱心な運動に依つて際る有利に進んでいる機會であるが、昨報の如く逓信政務次官鈴木直人氏參本省十數部及び電波關係役務者二十五名が參定通り、六日早朝七時一階五分平着列車で來平、直ちに平郵便局に於り電波關係とラヂオの電波關係について意見を聽取、最後的第一放送所を視察し、同七二時半から大廣の茶話會に臨み、放送局昇格期成同盟會や地方關係者の意見を聽いて午後二時五十分發上り列車で歸省したが、放送局昇格の期待とも見るべき電波の強化（五百ワット）と放送スタヂオ設置を内かにした

局の必要性は承知

鈴木直人次官談

平郵便局長室で記者と會見した鈴木次官及び仙台放送局氏家技術部長は放送局の昇格問題について次の如く語つた

原町中繼所設置と平放送局昇格の請願がおつたので電波關係の實地機關考總出動で視察にやつて來た、日本の放送局電波關係オールスターキヤストというところだ、平地方は石炭增産關係で電波の强化とスタヂオの必要なことは良く判つているが、關内では若松市からも放送局昇格の請願があり全國では相當の數に上つているため放送局に昇格するがどうかは今回の視察で調査し、更に研究しないと次第に至らない、然しワット數を增すことと、スタヂオを設置し演藝を圖ることは考慮されている、全國で放送局を二つもつているところは全國でも參らしい位で、國に昇格させることになると全國一になる

強化計畫は具體化

電波を五百ワットにすることとスタヂオ設置計畫は具體化している、五百ワットにすると混信から相馬方面まで聽取出來ることになると思う

大和鑛問題圓滿解決

五日勞務調整會議から紛爭をつづけていた大和炭鑛（經營者山口儀四氏）の爆破手當支拂問題は五日午前勞務調整會議長（元丸公市場長）にも呼び出しがあつた

まる三月以來經營繼から紛爭をつづけていた大和炭鑛（經營者山口儀四氏）の爆破手當支拂問題は五日午前勞務調整會議長（元丸公市場長）にも呼び出しがあつた

局の必要性は承知

鈴木直人次官談

平郵便局長室で記者と會見した鈴木次官及び仙台放送局氏家技術部長は放送局の昇格問題について次の如く語つた

原町中繼所設置と平放送局昇格の請願がおつたので電波關係の實地機關考總出動で視察にやつて來た、日本の放送局電波關係オールスターキヤストというところだ、平地方は石炭增産關係で電波の强化とスタヂオの必要なことは良く判つているが、關内では若松市からも放送局昇格の請願があり全國では相當の數に上つているため放送局に昇格するがどうかは今回の視察で調査し、更に研究しないと次第に至らない、然しワット數を增すことと、スタヂオを設置し演藝を圖ることは考慮されている、全國で放送局を二つもつているところは全國でも參らしい位で、國に昇格させることになると全國一になる

強化計畫は具體化

電波を五百ワットにすることとスタヂオ設置計畫は具體化している、五百ワットにすると混信から相馬方面まで聽取出來ることになると思う

工員募集

文選工員　二名
植字工員　一名
見習女工　二名

◎希望者は履歴書持參されたしいわき民報社

濱通り燃配協議會

會長には野矢空襲氏推さる

今冬の木炭配給は實績制による新制度によつて行われるので同一系統の業者はもう〳〵密接な連絡が必要となつたので濱燃配會社では濱三郎下を一丸とした大消費組織を企圖するため四日午後平市で濱通りプロック會議を開き「濱通燃配協議會」を結成毎月隣組で約消費された木炭の確保に當ることになつた、役員次の通り

◇會長野矢空襲（平）◇副會長石井彌（平）◇幹事吉田勇（原の町）◇幹事各出張所長十二名◇顧問各鑛林署長、各地方事務所林務課長

郵便年賀

15日から受付

平局では九年ぶりに復活した年賀郵便を十五日から二十一日まで受付ける、この年賀郵便は「年賀」と朱書し必ずはがきを使用すること、利用者が殺到すれば當局に賴して二十五日まで延期するかも知れない見込みである

平教組各校の分會委員

教組平支部の新陳容積立ともに所屬各校の分會委員も左の如く決定された

▽第一校　坂本繁　吉成照生▽第二校　木幡繼一　宇田川アヤ子▽第三校　鈴生

高檢山田次席檢事來平

今野檢事の復職事件再取調べ

宮城控訴檢察廳の山田次席檢事は檢察官を聽べ六日朝來平機密裏に委員會は今野佐内檢事の復職事件の再取調を開始した

日發件はさきに平市職員新同志會から告發した關係で十月廿七日福島檢察廳より中野次席が來平一應の取調べを行つた後同檢事の取調べは形式に流れた感があるので高檢の再取調べに進展したもので關係者は嚴々召喚取調を受けるものと見られる、而して六日は丸公爲市當の伊藤利雄氏が丸公事件の證人について參考人調を受けた

石城地方事務所では乳製品需克沙糖、食用油の配給狀況調

乳製品類の配給打合會

丸公事件の責任を問ふ

民報論壇

全市民の關心を集めていた丸公事件が不起訴と決定當後檢事から發表された。或る意味には鈴木體政を表明するものでもあつた。何故かというなら、關連の發端は丸公より寄附金十万円の申込みを受け、これに不滿を抱いた鈴木市長が再三再四福島市まで出張に及び、今野檢事に陳情して同檢事の來平を求め御足走しながら調査をしめたものである。

この問題で今野檢事は責任を問はれて檢察地檢へ轉勤されこれに不滿をもつた市政革新同志會は福井檢事檢長へ瀆職事件として告發する一方、參議院の專門法務委員會へも上申するなど今野檢事のダンガイを請求している。結果はどう現れるか發表出來ないが、かくの如く市民を驚がした鈴木市長の罪は大である。

この事件を通觀し、鈴木市長が

新制中學辯論大會

◇一等入選（磐國中）一年 伊藤千代子

科學の力

「羽がほしい、羽がほしい、とんで行きたい」。ということは昔々、その昔からいわれた言葉にもがいありません。とんで行けたら淺い〳〵太平洋を越えた外國まで行くことができます。

もちろん飛行機へだったなつかしいおばあさんの所へも親しいお姉さんの所へも、すぐ行ってしまいます。

「空をとびたい」この夢を實現させるために、昔から、方々の國々で盛んに研究されておりました。

一九〇三年アメリカ合衆國のライト兄弟が初めてガソリン發動機をそなえつけた飛行機を發明してから、ちょうど四十五年、その間の進歩の目ざましさこそ、たびおどろくほかはありません。名をきいただけでも、あのおそろしかった、戰爭のことを、思い出しますB29やP51というアメリカの飛行機のそのスピードは、一時間に六百キロから七百キロでした。それが終戰後、二三年の間に、ひじょうな進歩をして、先日の小學新聞に「音より速い飛行機」として、日本大學の木村先生が發表されていたように、一時間に千キロ近くとぶ人工衛星ロケットまでできるという計畫があるといわれております。

この強い飛行機はどれもプロペラをつけていません。「飛行機というとプロペラをつけているものだ」と思い込んでいるからです。プロペラを取りはずしてしまえば、その方でとぶのでは、どうしてもこんなスピードは出ないということです。

小さな筒の中で燃料を燃やしたガスを後の方にいきおいよく吹き出させ、その反動で前に進もうと考えた、即ちジェットとかロケットという發動機を使って走るのです。

この飛行機、特にロケットでは、真空中でもとぶことが出來るのですから、近き未來にはこれで宇宙旅行もできるわけです。

「ちょっと、月の世界までいって參りますよ」というおとぎ話のことばも今に實現されるようになりました。この世界をたんけんし、征服のこの世の中にもってきてくれます。

「人間改造の手術」という題で、醫學博士 杉靖三郎氏が、去る六日の午後一時から、磐城高校で講演した。

一、人間改造とは
二、人間改造の目的
三、人間改造の實例
四、人間改造の將來

について、詳しく話された。

人間改造とは、人間の體の中を平和にするようなところによりますと、アメリカのロケットは、アメリカの空軍のロケットは、アメリカの空軍に採用されました。アメリカのB八十六ノースアメリカンB八十六型戰鬪機という機は最近時速一〇七八キロ毎秒三〇〇メートルの世界レコードをつくりました。これは音より速くとぶ威力があるといわれております。

この強い飛行機はどれもプロペラをつけていません。「飛行機というとプロペラをつけているものだ」と思い込んでいるからです。プロペラを取りはずしてしまえば、その方でとぶのでは、どうしてもこんなスピードは出ないということです。

小さな筒の中で燃料を燃やしたガスを後の方にいきおいよく吹き出させ、その反動で前に進もうと考えた、即ちジェットとかロケットという發動機を使って走るのです。

この飛行機、特にロケットでは、真空中でもとぶことが出來るのですから、近き未來にはこれで宇宙旅行もできるわけです。

「ちょっと、月の世界までいって參りますよ」というおとぎ話のことばも今に實現されるようになりました。この中には家にかえって動けるようになった人もあるということです。今の所ではまったくしまいましたので、飛行機から出たばく音が私たちの耳にとどく頃には飛行機はすっかり遠くの方へ行ってしまいます。

この手術によって今までおはれまわって困った氣ちがいがしずかになり、人のこえがきこえないのにきこえたり、いい物の姿がみえたりした、幻聽や妄想がなくなって、その患者の家族にかえって動けるようになった人もあるということです。今の所ではまったくしまいましたので、飛行機から出たばく音が私たちの耳にとどく頃には飛行機はすっかり遠くの方へ行ってしまいます。

この手術によって今までおはれまわって困った氣ちがいがしずかになり、人のこえがきこえないのにきこえたり、いい物の姿がみえたりした、幻聽や妄想がなくなって、その患者の家族にかえって動けるようになった人もあるということです。今の所ではまったくしまいましたので、飛行機から出たばく音が私たちの耳にとどく頃には飛行機はすっかり遠くの方へ行ってしまいます。

この手術によって今までおはれまわって困った氣ちがいがしずかになり、人のこえがきこえないのにきこえたり、いい物の姿がみえたりした、幻聽や妄想がなくなって、その患者の家族にかえって動けるようになった人もあるということです。今の所ではまったくしまいましたので、飛行機から出たばく音が私たちの耳にとどく頃には飛行機はすっかり遠くの方へ行ってしまいます。

農協組指導連の支部を

けさ三代表運動のため出縣

農業經營指導連合會の推薦により支部を本市に設置して農業指導總會の中心地たらしめようと六日朝關連理事長木田稼之助（夏井）勝鬨經濟部長武田忠平（平）服部幹事酒井喜治（大浦）ほか一名が出縣、運動中である

一行の構想によれば今までの各部單位の支部を廢し地形的に見ても適當を一丸とした支部を設け綜合的指導を行った方が農業指導上好ましくこのために市内六

勞務課長轉勤勸告

古川好間鑛代議員大會で

好間第古河好間炭鑛第三回代議員大會（代議員三百七十名）は四日午後一時から古河倶樂部に開き先月鑛内各所に貼り出された一暴力杉野勞務課長追放一のアヂビラにより眞相究明中であった組合側調査委員會（木村一郎委員長外十四名）の報告に基き種々協議したが泥酔した際の個人的問題で組合として採上げる性質のものでない〝いや組合員行爲として無視出來ない〟と兩論對立遂に轉勤勸告か内定している

省勤告かについて無記名投票を行った結果、百五十八票對物別れ（代議員三百七十八名中、投票數四十八名缺）六十票で轉勤勸告と決定、こゝ兩日中に會社側に同決議文を手交し善處を要望する事になったが炭鑛地帶暴力團檢擧による非民主的勢力の驅逐がやかましい昨今勞務課長と云う重要ポストに在る者の暴力は徹底的に追及すべきものだと世論行爲として無視出來ない〝いや組合員行爲として無視出來ない〟と兩論對立遂に轉勤勸告か内定している

後藤副組合長を毆る

經協問題等から酒氣に驅られ

勞務課長杉野京次（四三）氏は昭和二十一年四月古河鑛業所員系の坂本廢小山市小山工場から炭鑛經營に當る為離職となされる勞務課長のポストに着任その際本村委員長から、暴力團といわれる濱田を何故勞務に雇ったかと暴力團を背景に組合活動に壓力を加えて來た點につき數回あったがこれに對して「濱田の勞務課轉入については（木村氏君）から二度依賴されたではないか而し客觀的に觀察されるものと思い二度斷った、ところが組合側から再三頼まれたので好意的に入れたのではないか」と杉野氏から逆襲されたともいわれ又五日の代議員會には杉野氏は辭職のため出席を求めたが組合員から反感を買うから遠慮する樣と斷わられたともいわれる

今更心外

杉野勞務課長談

五日の大會は午後一時から行はれ長時間の論爭結果轉勤勸告がきまったのは午後八時半その間課長が三人變更するなど紛行を極めたが、個人問題が斯くまで大きく取上げられた裏面には政治的な感情が横たわっているものとみて勞務課長は次の如く語った

今度この個人問題を採上げることとは心外であった、私は酒を飲んで暴れたことは事實、惡いと考えその後注意して來た、調査委員長は濱田の不正事件と自分との間に感情があったと傳えられる人も居ようが濱田は、そして私は課員が一體何を行って來たか責任者である以上良く知っている、經營協議會に於ける能力が客觀的だと組合ではゆうが組合の主張と同じく會社側にも強く主張せねばならぬ點もある、これをはっきり言明すれば感情と伴って反對に罷業は困難であるが私は出來るだけ代議員會に出席しはっきりと對應したかった、私は今後勞働爭議を行った方が課業指導上好ましくこのために市内六

氣の毒だが許さるべきではない

菅野副組合長談

杉野課長は近頃全く氣の毒だと考えている、然し暴力を勞務課長が行ったことについては當然ゆるさるべきでない

今頃又騒ぐはおかしい

伊藤鑛業所長談

〝決議文には未だ受けていないが、個人的問題と思う、あの當時の問題はすでに組合員總會記錄も入って仲裁りしたのに今頃騒大するとはちょっとおかしい、杉野君は六月頃轉勤した時點は惡い感情があるから自由に轉換をさせてくれ と言って來たことがある而し今度の問題も私は大したことではないと考える

組合轉換か

今後の動きを重視

一丁目居住國部氏より數地の提供も得て農業會館を新築入會や脱會の空氣も盛んで組合今後の動きはこの問題を機に重大化樣相を呈している

伊藤千代子さん優勝

初の郡下新制中論爭大會

石城郡連合PTA主催の第一回新制中學校辯論大會は四日午前十時から平第二小學校で開催された、審判は連合會長神谷一郎氏の挨拶について審査委員長駒木根愚三氏から審査上の注意を爲し、開十時四十分から辯論會に移った參會生徒は千五百名の多數により各校代表の辯士二十三名が少年と思えぬ熱辯をふるって盛況裡に午後一時終了、それぞれ賞品を授與したが、一等には好間中一年生の少女伊藤千代子さんが入賞した

◆1「科學の力」好間中一年伊藤千代子◆2「民主々義に就て」好間中三年遠藤桁子◆3「大三制の現狀を訴える」赤井二中一年生西脇恭子◆4「不良化防止に就て」小名濱中一年生杉原香枝子◆5「中學生として」神谷中二中久野シナエ◆6「敗戰より起ちる日本」内郷一中二年齋藤雄一◆7「少年の讀書」神谷中二年佐藤章

津田問題で

杉野氏逆襲

三日調査員と會見

なお全問題については去る三日組合事務所で杉野課長と調査委員會が協議した際もあり

未續青年團

農產品總家

久ノ濱町末續青年團主催農産物品評會は去月末續分教場文化祭をかねて催したが、當日隣立双葉農業學校と松本校前も沿いて今後の農業經營、等の構演もあった、參觀者數は左の通り

▽体榮根本社一▽白紫根本剛佳▽大根根本忠志▽竹細工新妻二▽大野日高條山

ミス古河好間決る

充電係の川端みよ子さんへ

磐田郡磐田自治體組合では去る六月頃から磐城南女子商業學校と經協や衛生、磐田（磐城農行容疑により平刑務所に來決物留中）の問題で口論、審査の勢でなくったが、伊藤所長、寺崎副所長、大川原組合長（現民勞支部長）菅野副組長（現副組合長）らの仲裁で仲直りをし酒を飲んばあり勝ちなことよって忘れかけたころ先月十五日頃が突如として綿内各方面に〝杉野勞務課長は組合員能に〟暴力を加えた一人原が不公平だ一との實傳ビラが貼出のされ從業員の眼をしばしたかせ裏に組合側の調査活動が開始されたものである

横領で告訴

磐田郡磐田自治體組合では鈴木專務理事を組合代表として全面的に被害の地位を利用して同組合が去る三月頃安積郡富田町役場に納つた第二百條、及び同「敗戰より起ちる日本」内郷一中二年齋藤雄一◆同「少年の讀書」神谷中二年佐藤章

オツトセイ

敷皮盜まる

内郷町綴字二ノ邸カエ一勞相原ヘツノさん（四〇）

日 新裝通行は化け盛歌へ……スリラー喜劇映畫
モダンお化け……
13 幽靈曉に死す
9 寶
10 谷川一夫 主演
7 かげろう怪盜傳
平 電9
大江戸に暗躍出現……
◇人生裏に際えた暗黒が海上に活躍する勇姿！
そのかげに咲く美しい友愛とロマンスの花
◇よりよき日を七日より
海の魂
館 樂 電470
グリーク・パー ピッツバラフト 主演 こ 泰
◇音速を超える探偵小說の傑作のまゝに恐怖と疑惑と死の幻影が彼女を襲う
◇より七日より
三門 獄
館 演 宇佐美 淳 德大寺 伸
446 主 小暮實千代 笠 智衆 平 電
◇愈々名篇登場
この母の愛
日 界
主演 三益愛子 三條美紀 若原雅夫 伊澤一郎 菅井一郎 世 館 電58番
◇待望の七日より
本場自慢の牛豚肉
平 驛前
親切本位 綠屋商店 電話七九
外科 木村勝義
産婦人科 木村寅次郎
入院隨意
木村病院
平町新川町一九（電一六四）
新品古鐵類買入
小型 機械類
單相モーター
製 罐 機
電動機一式
セメント
瓦 工 業
石城郡磐崎村
織内農機店
最寄驛本一四八